

# 令和6年度第3回朝日町総合教育会議 会議録

令和6年6月25日（火曜日）

午後14時30分から16時00分

エコミュージアムコアセンター創遊館会議室

出席者 朝日町長 鈴木 浩幸  
朝日町教育委員会  
教育長 堀 俊一  
委員 五十嵐義一  
委員 井上 幸弘  
委員 橋間 博美  
委員 海野 睦

## 職務のため出席した者の職氏名

教育文化課長 伊藤 淳  
課長補佐兼学校教育係長 菊地早百合  
主 査 佐久間 淳  
指 導 主 事 齊藤 絵里  
生涯学習係長 白田 淳

## 1. 開 会

課長の進行及び開会宣言

## 2. あいさつ

町 長 先日の第2回会議において、学校の建設場所について全会一致で緑が丘に決定していただいた。後日、議会全員協議会でも報告させていただいて別段意見は何もなかった。今後も様々なハードルがあると思うがよろしくお願ひしたい。

教育長 基本構想・基本計画につきまして、本日の総合教育会議の中で決定したい。議論をよろしくお願ひする。

## 3. 協議事項

伊藤課長より会議の招集者である町長を議長とすることを確認し、了承を得る。

議長（町長） 「(1) 朝日町立義務教育学校 基本構想・基本計画（案）について」に関し、説明を求めた。

齋 藤 →資料に基づき、基本構想部分について内容を説明

### 【基本コンセプトについて】

井 上 【ストーリー】と【メッセージ】のあとの言葉に違和感を覚える。誰が誰に伝えようとしている言葉なのか。基本コンセプトの捉え方はみんな違っていい。P13 のメッセ

ージや解説は押しつけがましい気もする。

橋 間  
教育長

同感。

私は残しておいた方がいいと思っている。基本コンセプトはずっと残るもの。今こうして議論している間は、検討に携わった人たちがいるから伝わるが、数年後には忘れられてしまうのではないか。こうした点を踏まえると、できるだけ文字として残しておいた方がいいと思う。

伊 藤

多くの人に理解してもらうために工夫したつもりだが、事実上、解説が三つになってしまっている。見せ方を含め、内容を整理していきたい。(ストーリー、メッセージ、解説、大切にしたい想い)

佐久間

→資料に基づき、基本計画部分について内容を説明

【ポイント】導入機能、必要諸室は流動的。町民体育館機能、町立図書館機能の併設についてももっと検討が必要。

→いずれも、設計を大きく左右する。設計業務のプロポーザルまでにきちんと方針を固める。

橋 間

教室の広さについて、中学校の訪問で43人の1年生教室を見た経験から、広い方がいいと感じる(窮屈そうだった)。広い施設は予算が増える可能性もあるが、子どもたちのことを考え、十分な広さを確保してもらいたい。

井 上

教科担任制、教科教室制の導入で学ぶ教室が違くと、学習形態も変わる可能性がある。広い教室は学習に集中できるが、集中力が保たれない可能性もある。

教育長

現在の計画では、5年生以上は教科教室で学習する予定だが、問題行動が増えるリスクも考慮しなければならない(他校でそうした事例があった)。自分の居場所があることの重要性を考えなければならない。教科教室制については現在熟慮中だ。もう少し考えたい。

町 長

教室のあり方について、例えば今の最先端はタブレットを使った授業かもしれないが、10年経ったらどうなるかわからない。現時点の最善策で取組んでいく。

#### 【冷暖房について】

井 上

冷暖房についての考えは？避難所として考えると体育館でも冷暖房が必要だ。

佐久間

昨年見てきた14校のうち体育館に冷房があるのは1校のみだった。体育館では冷暖房は入っていないことが一般的のようだ。

井 上

近年新築された山形商業高校は体育館にも冷房が入っていた。コストはかかるがこうした部分にもお金をかけていくのが未来の学校だと思う

伊 藤

大小2つの体育館、武道館を考えている。例えば、小さい体育館や武道館のみ冷暖房を備えることも検討している

井 上

学校は大事な避難所だ。今回がおそらく最後の学校建設になることを考えると、より重要だ。お金がかかるが町長にはそれを承知いただき、ぶれないでほしい。

佐久間

教科教室制や体育館の在り方、冷暖房など、本来はこの基本計画策定完成まで全部方針が固まっているべきだが、時間的な余裕がなかった。まずは一旦完成とさせていただいて、設計の発注までの間に流動的な部分を調整させていただきたい。準備委員会で廃校利用、跡地についても話題になった。これから検討していく。

#### 4. 閉 会

以上協議し、午前 16 時 00 分に第 3 回朝日町総合教育会議の会議を閉じた。

町 長

教 育 長

調 製 職 員 佐久間 淳